

## 会 議 録

会議名称	平成 22 年度第 1 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 22 年 5 月 26 日 (水) 午後 6 時 30 分～午後 9 時 10 分
会場	大田区役所本庁舎 5 階 特別会議室
出席委員	13 名
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 9 回区民会議議事録概要 (案) (事前送付)</li> <li>・ 平成 18・19・20・21 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況報告</li> <li>・ 審議会等における女性委員の参画状況</li> <li>・ 大田区管理職員等における女性職員の比率</li> <li>・ 大田区職員育児休業等取得状況</li> <li>・ 「エセナおおた」事業報告書</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 第 9 回区民会議議事録概要 (案) について</li> <li>(2) 男女共同参画推進プラン推進状況について</li> <li>(3) その他</li> </ul>
会議概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学識経験委員の交替、事務局の紹介</li> <li>(1) 第 9 回区民会議議事録概要 (案) について</li> <li>・ 了承</li> <li>(2) 男女共同参画推進プラン推進状況について</li> <li>・ 今年度の推進状況報告書は、過去 4 年分をまとめて一覧に作成した。達成度指標、アンケート、評価、担当課コメントは、昨年度について報告はされているが、一覧には載せていない。</li> <li>・ 各事業における 4 年間の実績について、担当課の自己評価とコメントを次回までに提出してほしい。</li> <li>(3) その他</li> <li>・ 3 月に委員活動報告書を作成し、4 月に本部会へ報告を行った。各課長との意見交換は、好評であった。</li> <li>・ 区長との懇談については、未来プラン 10 年との関係や区としてどういう社会を目指しているのか、また方向性や方針を聞いてみたい。</li> <li>・ 次期プラン策定の時には、現プランの検証の総括を行い、その反省にたって区民向けに説明をすることが必要だ。</li> <li>・ 事業には、自助、公助、共助とあるが、区民が自ら決めて進めていくことが少ない。広報を充実させ傍聴やパブリックコメントを行うことにより、初めて意識が向上する。</li> <li>・ 会議の開催について、昼間や土曜日を検討したが、現行どおり第四水曜日 6 時 30 分開始とする。</li> <li>・ 保育つき会議の開催をこの会議から行いたい。また、次期プランへも要望したい。</li> <li>・ 次回の会議は、6 月 23 日 (水) 午後 6 時 30 分から開催する。</li> </ul>

## 会 議 録

会議名称	平成 22 年度第 2 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 22 年 6 月 23 日（水） 午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
会場	大田区役所本庁舎 5 階 特別会議室
出席委員	1 2 名
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 1 回区民会議議事録概要（案）</li> <li>・ 平成 18～21 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況報告書</li> </ul>
議題	<p>(1) 第 1 回区民会議議事録概要（案）について</p> <p>(2) 男女共同参画推進プラン推進状況について</p> <p>(3) その他</p>
会議概要	<p>(1) 第 1 回区民会議議事録概要（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 了承</li> </ul> <p>(2) 男女共同参画推進プラン推進状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度の推進状況報告書は、過去 4 年分が時系列に見れてよかったが、各課のコメントから、熱意が感じられたり、課によって温度差がある。</li> <li>・ 事業単位での評価、コメントでなく、施策レベルで区が自己評価し、そのコメントを含めて、区民会議が検証するべきだ。</li> <li>・ 事業の達成度よりも他の計画にあるような目標値の設定や具体的な目標を持つようにするには、どうしたらいいのか。</li> <li>・ 次期プラン策定の際には、新規の事業を計画し実行するようなことができないか。</li> <li>・ 昨年度に問題点や要望を提起しているが、それが反映されていない。事業課はそれを見ていないのではないか。</li> <li>・ プランには、直接男女共同参画を目的とする事業と、主目的は違うが男女共同参画に関連する事業がある。区の中でプランの位置づけはどうなっているのか。また、働きやすさや男女平等の大切さを認識しているのだろうか</li> <li>・ 人事課には、女性管理職を直接増やす権限はない。特別区人事委員会で 2 3 区全体の試験を担当している。受験の機会は均等であるが、受けづらい雰囲気や環境があるのだろうか</li> <li>・ 以前は、区の計画策定に際し、指標を作る感覚はなかったが、「未来プラン 10 年」を策定するときから初めて指標を作った。</li> <li>・ 現在の男女共同参画推進プランについての総括をして区民に説明するべきだ。</li> <li>・ プラン策定時には、指標がなかったが、いまから、点検のための指標を設定することで、現在のプランを評価できるのではないか。たとえば、意識調査等から材料を探す方法もある。</li> </ul> <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回の会議開催は、区長との懇談日程等を調整のうえ連絡する。</li> </ul>

## 会 議 録

会議名称	平成 22 年度第 3 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 22 年 7 月 26 日 (月) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
会場	大田区役所本庁舎 5 階 特別会議室
出席委員	10 名
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 2 回区民会議議事録概要 (案)</li> <li>・ 指標について</li> </ul>
議題	<p>1 部 区長との懇談</p> <p>2 部 (1) 第 2 回区民会議議事録概要 (案) について</p> <p style="padding-left: 2em;">(2) 男女共同参画推進プラン推進状況の検証について</p>
会議概要	<p>1 部 区長との懇談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女平等については、障害者、外国人を含めた基本的な人権意識であると考えている。</li> <li>・ 次期プラン策定においては、全体を俯瞰した進展具合のわかる数値目標や途中における数値目標などを設定していきたい。</li> <li>・ プランの推進状況について取り組んできた点検をできるだけ反映させたい。また反映されないならば、その理由を明らかにすることが大事である。</li> <li>・ プランの認知について、庁内全体で共有できるよう努力していきたい。関連の広報については、適切に広報媒体を利用していきたい。</li> <li>・ 高齢者層が増加し、元気高齢者が生きがいを持って働くには、予防介護や介護体制などを含めて男女平等推進の立場を踏まえた対応は重要であり、現在その対策をまとめている。</li> <li>・ 男女平等に対して、どのような大田区を想定し、具体的にどうなるかということについては、区のリーダーシップだけで推進するものと、区民と一緒に協働するものなど、それぞれの状況に応じて組み合わせていくのが必要である。</li> <li>・ 男女共同参画は、推進する上で必要なことはきちんと掲げて伝えていかなければならない部分と実際に起きている問題について、男女平等の認識を踏まえながら現実に即した解決策を模索していく取組の両方が必要である。</li> <li>・ 庁内で改めて時代に即した男女平等の本質論を議論し意識していきたい。大田区としての将来の目指す姿を示し、区民会議からの意見を参考にプラン策定を進めたい。</li> </ul> <p>2 部 (1) 第 2 回区民会議議事録概要 (案) について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 了承</li> </ul> <p>(2) 男女共同参画推進プラン推進状況の検証について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ B グループは、事前に打ち合わせを行い、事業ごとに検討の結果をまとめた。</li> <li>・ 数値目標は、側面しかみえないので、ビジョンと合わせて評価するべきだ。</li> <li>・ ビジョンのイメージについて、各人がどのように思っているのか統一しておくべきだ。</li> <li>・ ビジョンを考えるのに、量的、質的平等がある。現状の認識として女性が差別されているということが出発点である。</li> </ul>

- |  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・大田区の地域性を踏まえ、地方自治体としてできるところに絞ってビジョンを考<br/>えるべきだ。</li><li>・ワークライフバランスの認知度は、庁内では高まっている。</li><li>・女性の就労支援の点では、区は弱いと感じる。都における夜間開催の会議には、<br/>託児が付いている。</li><li>・女性の管理職が増えないのは、制度、意識、家庭での役割分担など、ひとつの側<br/>面だけでなく複合的な要因がある。</li><li>・職員会議とプランの素案について懇談を希望する。</li></ul> <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・次回は、8月25日(水)6時30分に開催する。</li></ul> |
|--|---|

## 会 議 録

会議名称	平成 22 年度第 4 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 22 年 8 月 25 日 (水) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 45 分
会場	大田区役所本庁舎 9 階 901 会議室
出席委員	15 名
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 3 回区民会議議事録概要 (案)</li> <li>・ 男女共同参画推進プラン施策体系図 (案)</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 職員会議との懇談</li> <li>(2) 第 3 回区民会議議事録概要 (案) について</li> <li>(3) 男女共同参画推進プラン推進状況の検証について</li> <li>(4) その他</li> </ul>
会議概要	<p>(1) 職員会議との懇談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新プラン策定については、事業の重点化と整理を行い、基本目標・体系図について、具体的に区民にわかりやすく 5 年後を見据えて検討した。指標についても、計画の進捗を点検しやすいよう重点事業を定め、数値目標を検討している。新規事業の立ち上げも盛り込みたい。</li> <li>・ 基本目標のなかで、人権で男女を括るのはいかがなものか。「互いの性を尊重する」と表現を変更したらどうか。人権と健康づくりが、いっしょに括るのはしっくりこない。</li> <li>・ 基本理念について、何か大田区らしさを表現できないか。</li> <li>・ WLB を地域、家庭、労働に分けるのではなく、別の括りはないだろうか。WLB については、多様性を持たせたい</li> <li>・ 男女平等の意識作りの点においては、世代間でだいぶ違いがある。</li> <li>・ 意識作りは、抽象的なので、具体的な数字を示したり、行政が手本を見せて、実際の行動で示したほうがよい。</li> <li>・ 具体的サービスが伴わないと、WLB を周知徹底できない。他自治体の先行例を参考にすることも必要だ。</li> <li>・ 事業と目標が結びついていかないと具体的に実施にいたらない。</li> <li>・ 施策の方向性のもとに、各種具体的な事業が、大田区らしさを伴っているかどうか重要だ。</li> <li>・ 現行プランの終了後にその総括・反省を行い、新プラン策定となるべきだ。推進本部会、区民会議、職員会議の有機的な懇談会が設定されるべきだ。</li> <li>・ 大田区らしさについて、区と区民が共同で、目標を設定してほしい。</li> <li>・ 中小企業においては、次世代へ継承できない悩みがある。区の特長としては、昼間夜間人口が変らない。このあたりが WLB とむすびつかないか。</li> <li>・ 区が策定するプランなので、セイフティネット的な事業も含まれ、総花的なプランになることは、了解してほしい。</li> <li>・ WLB について、距離的、空間的バランスも関係する。地域、家庭、職場が近接していることも特色である。</li> <li>・ 新規事業の立ち上げは、個別各課が行うが、男女平等推進課からの提案もある。</li> </ul>

- ・待機児の解消については、未来プラン10年にめざす姿と目標値が掲げている。
- ・学童保育について、学校区内の児童を対象に、空き教室の利用や幼稚園廃止による跡地の活用で対応している。

(2) 第3回議事録について

- ・区長との懇談内容を盛り込み、修正する。

(3) プラン推進状況の検証について

- ・区は5年間で振り返ってプランの総点検をし、検証の仕方についても検討してほしい。
- ・各グループでまとめたものをもって、次回に職員会議委員と意見交換したい。
- ・区内推進体制について、本部会、職員会議、各課での課題共有が十分でなく、充実していない。また、プランについての意識が希薄ではないか。
- ・プランは区が策定するが、意見や要望をとおして交流し提言を行い、意見交換を図っていきたい。

(4) その他

- ・次回は、10月27日(水)6時30分に開催する。

## 会 議 録

会議名称	平成 22 年度第 5 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 22 年 10 月 25 日 (月) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 35 分
会場	大田区役所本庁舎 9 階 902 会議室
出席委員	10 名
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 4 回区民会議議事録概要 (案)</li> <li>・ 大田区男女共同参画推進プラン (原案) について</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 職員会議との意見交換について</li> <li>(2) 第 4 回区民会議議事録概要 (案) について</li> <li>(3) 男女共同参画推進プラン推進状況の検証について</li> </ul>
会議概要	<p>(1) 職員会議との意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 推進プラン (原案) について、職員会議で検討した結果及び区民会議からの意見をふまえて、修正した。体系図の組み換え及びプランへの掲載事業の確認、現行プランの検証を盛り込んでいる。重点課題、目標値部分については、今後検討する。配偶者暴力対策基本計画に相当する部分については、網掛けで表示している。</li> <li>・ 掲載事業の整理を行うべきで、継続的な事業は整理したほうがいいのではないか。</li> <li>・ 全庁あげて事業を継続していくことが大事であり、それぞれの事業について、男女平等の切り口で捉えることにより、潜在化している意識を顕在化することが可能になる。</li> <li>・ No. の欄に*の表示をしている事業は、事務局から各課に提案したものである</li> <li>・ 雇用に関することは、国、都が担当しており、区市町村での部分では、受け皿がない状態である。</li> <li>・ 民間における女性役員の比率を上げるには、区が引っ張っていかないといけないということから、審議会委員等の女性比率の増を掲げている。</li> <li>・ エセナは男女共同参画の拠点という位置づけであり、施策展開の核である。貸館施設という部分もあり、地域に密着した事業を行っている。</li> <li>・ エセナは、大森地区の拠点から大田区全体の拠点として事業展開してほしい。</li> <li>・ 主要課題と重点課題では、重複しており、整理すべきではないか。</li> <li>・ リプロダクティブ・ヘルス/ライツの言葉はわかりにくい。だれにでもわかりやすい形で記載してほしい。</li> <li>・ 全体的に表現がネガティブである。</li> <li>・ 理念について、最終的には区民会議の意見を聞きながら決めていきたい。</li> <li>・ 保育付き事業の展開については、各事業課の考えや予算面での制約もある。</li> <li>・ 区民会議からは、現行プランの事業について、厳しい意見を出している。</li> <li>・ 新規事業については、事業課への動機付けという面もあり、考えられる事業について事務局から提示した部分である。</li> <li>・ 男女平等の切り口で事業を載せていくことにより、動機付けや働きかけが行える。</li> <li>・ 検証については、区で大まかなチェックをし、重点事業に対し、区民会議へ検証をお願いすることを考えている。</li> <li>・ 次回、会議資料は事前に送付する。意見あれば、事務局へメールで送る。</li> </ul>

(2) 第4回区民会議議事録概要 (案)

了承

(3) 男女共同参画推進プラン推進状況の検証

- ・来年度における検証の方法、対象は、エセナを視察し検討する方法もある。
- ・区民会議の各班の検証結果について、プランへ反映した部分をあきらかにしてほしい

(3) その他

- ・次回は、11月29日(月)6時30分に開催する。



## 会 議 録

会議名称	平成 22 年度第 6 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 22 年 11 月 29 日 (月) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 40 分
会場	大田区役所本庁舎 8 階 801 会議室
出席委員	9 名
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 5 回区民会議議事録概要 (案)</li> <li>・ 大田区男女共同参画推進プラン (原案) について</li> </ul>
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 第 5 回区民会議議事録概要 (案) について</li> <li>(2) 大田区男女共同参画推進プラン (原案) について</li> <li>(3) 男女共同参画推進プラン推進状況の検証について</li> </ol>
会議概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 第 5 回区民会議議事録概要 (案) <ul style="list-style-type: none"> <li>了承</li> </ul> </li> <li>(2) 大田区男女共同参画推進プラン (原案) について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指標について、それぞれの目標値が低いのではないかと。5 年後の予測値と目標値は違う。世界水準、国との比較や目標数値設定の根拠・考えを明らかにしてほしい。目標値は、%での表示ばかりだが、人数等の数値目標や介護、障害者関係の指標も必要ではないかと。</li> <li>・ 計画の進捗については、重点取り組みに対し区が点検し、その結果を区民会議に諮り、ホームページに掲載する。掲載の事業は、網羅的で数も増加している。</li> <li>・ 介護については、「女性を介護から開放する社会づくり」があるべき姿ではないかと</li> <li>・ 国の第 3 次計画では、男性や子どもにとっての男女共同参画が指摘されているが、その趣旨を含めているのか。</li> <li>・ 区の緊急非常配備体制時の参集職員について、女性が含まれないことは、男性の負担となっているのではないかと。</li> <li>・ ワーク・ライフ・バランスを進めるため、企業に対しての意識啓発は、産業振興課と協力し具体的な計画のもとで進めてほしい。</li> <li>・ 女性は、それぞれのステージにおいて、選択をするというライフステージサイクルが行なわれているが、男性では、そういう選択を行うという考え自体が少ない。</li> <li>・ 区民の役割については、「区民会議が提案する」をはずし、コラム風に掲載する。男女共同参画社会の実現のためには、行政だけでなく、地域の中からも盛り上げ、きめ細かく意識の面でも呼びかけたい。</li> <li>・ 推進体制の充実については、区長との懇談をぜひ掲載してほしい。</li> <li>・ 重点取り組みについて、なぜ重点なのか、また目標値が適正なのかを明記してほしい。</li> </ul> </li> <li>(3) 男女共同参画推進プラン推進状況の検証 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 欠席の委員から意見が寄せられている。出席委員と同様に扱う。</li> </ul> </li> <li>(4) その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回は、12 月 27 日 (月) 6 時 30 分に開催する。</li> </ul> </li> </ol>

## 会 議 録

会議名称	平成 22 年度第 7 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 22 年 12 月 27 日（月） 午後 6 時 30 分～午後 8 時 40 分
会場	大田区役所本庁舎 9 階 902 会議室
出席委員	11 名
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 6 回区民会議議事録概要（案）</li> <li>・ 大田区男女共同参画推進プラン（原案）について</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>（1） 第 6 回区民会議議事録概要（案）について</li> <li>（2） 大田区男女共同参画推進プラン（原案）について</li> <li>（3） 男女共同参画推進プラン推進状況の検証について</li> </ul>
会議概要	<p>（1） 第 6 回区民会議議事録概要（案） 了承</p> <p>（2） 大田区男女共同参画推進プラン（原案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重点的な取り組みに該当する重点事業について、事業番号を明記しわかりやすくしてほしい。また、27 頁以降の各事業名の末尾に★の表示をして、重点事業としているが、その説明が必要だ。</li> <li>・ 新規事業については、新たに開始する事業と既にある事業で本計画に始めて掲載した事業との区別はしていない。事業番号を○でかこんで表示しているが、その説明も必要だ。</li> <li>・ 区民の取り組みについては、区民会議が提案するをはずし、完成形を記載する必要がある。</li> <li>・ ナイロビ将来戦略、エンパワーメントなど区民にわかりにくい、難しい言葉について説明を載せるべき。</li> <li>・ ワーク・ライフ・バランスにおける重点事業では、企業に向けての取り組みを十分考えてほしい。</li> <li>・ 10 頁、新プランの課題と方向性を記載しているが、主な課題と意見の（7）に続く形で、ワーク・ライフ・バランスや事業の重点化と整理などについて記載すべきだ。</li> <li>・ 区民と事業者の定義について明らかにしてほしい。</li> <li>・ 区民と行政が協働するとあるが、NPO、ボランティアの記載が少ないのではないか</li> <li>・ 重点的な取り組みにおける推進体制について、「区民会議の認知度」を指標として設けたらどうか。</li> <li>・ 計画の進行管理体制について、区が自己評価するということを明記すべき。</li> </ul> <p>（3） 男女共同参画推進プラン推進状況の検証について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今期の活動報告書を作成する。構成については、4 章立てとし、各委員の感想を載せる。</li> </ul> <p>（4） その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回は、2 月 21 日（月） 6 時 30 分に開催する。</li> </ul>

## 会 議 録

会議名称	平成 22 年度第 8 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 23 年 2 月 21 日 (月) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
会場	大田区役所本庁舎 8 階 802 会議室
出席委員	12 名
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 7 回区民会議議事録概要 (案)</li> <li>・ 大田区男女共同参画推進プラン (素案)</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 第 7 回区民会議議事録概要 (案) について</li> <li>(2) 大田区男女共同参画推進プラン (素案) について</li> <li>(3) 男女共同参画推進プラン推進状況の検証のまとめについて</li> </ul>
会議概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 第 7 回区民会議議事録概要 (案) <ul style="list-style-type: none"> <li>了承</li> </ul> </li> <li>(2) 大田区男女共同参画推進プラン (素案) について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回の会議以降、目標値一覧、区民の取り組み、用語解説について修正した。</li> <li>・ P55 目標値一覧の掲載場所については、推進体制の後に異動したほうがいいのではないかと。区民会議の認知度が指標としてあるのはいいが第 4 章推進体制の中に事業としてはでてこない。目標値一覧の注釈の記号について整理をしたほうが見やすい。P10 に区民会議の説明をのせる。</li> <li>・ 区民の取り組みについて、課題ごとに例示しているとのことだが、P43 と P46 で重複している項目がある。</li> <li>・ 第 5 章資料編に、用語解説だけでなく、都、国、国連の動き、国の第 3 次計画、育児・介護休業法の改正なども掲載すべき。</li> <li>・ プランが完成するとホームページに掲載し、区内関係機関に配布する。概要版は、区民に配布可能である。エセナオオタの講座でも取り上げる予定である。</li> <li>・ 用語集には、エセナオオタ、区民会議、たんぼぼ相談、パステル等も掲載し、認知度が上がるようにしてほしい。</li> <li>・ 目標値がもし達成できなかつたら、その責任は推進課ということになる。</li> <li>・ 目標値達成年度は、基本的に平成 27 年度だが、オオタ未来プラン 10 年との整合性から中間の平成 25 年度を掲載し、平成 30 年度についても説明を載せている。</li> </ul> </li> <li>(3) 男女共同参画推進プラン推進状況の検証のまとめについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動報告書の第 3 章活動記録について、区長や職員会議委員との懇談した分については、やりとりがわかるようにしてほしい。</li> <li>・ 担当課とのヒアリングは、平成 21 年度に実施している。今回の報告書は、第 7 期としての活動報告書となる。</li> <li>・ 来期再任する委員が、新任委員へこれまでの活動経過を説明し、いままでの活動が途切れないう引継ぎする。</li> </ul> </li> <li>(4) その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回は、3 月 28 日 (月) 6 時 30 分にエセナオオタで開催する。</li> </ul> </li> </ul>

## 会 議 録

会議名称	平成 22 年度第 9 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 23 年 3 月 28 日 (月) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
会場	男女平等推進センター エセナおおた 2 階
出席委員	10 名
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 7 期男女平等推進区民会議委員活動報告書</li> <li>・ 第 6 期大田区男女共同参画推進プラン</li> </ul>
議題	<p>(1) 第 7 期男女平等推進区民会議委員活動報告書について</p> <p>(2) 第 6 期大田区男女共同参画推進プランについて</p> <p>(3) その他</p>
会議概要	<p>(1) 第 7 期男女平等推進区民会議委員活動報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動報告書については、区長への報告及び職員会議、関係各課への配布を予定している。</li> <li>・ 次期の委員には、報告書を読んで経過を理解し今後に生かしてほしい。</li> </ul> <p>(2) 第 6 期大田区男女共同参画推進プランについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現行のプランには、区民会議の会長のはじめにが載っている。今回のプランに載っていないのは、区民会議はプランを検証するという役割を明確にしているためである。</li> <li>・ プランは、区政情報コーナー、エセナおおた、出張所、図書館、学校、保育園等に配布する。</li> <li>・ 平成 28 年 3 月までの計画期間中に、想定される外部事情としては、未来プラン 10 年の中間見直しが想定される。</li> <li>・ 大田区を地域に分けて、地域性と男女平等を結びつけていくのもひとつの方法ではないか。大田区は、自治会の加入率が高く、地域のコミュニティーも残っている。中小企業において、男女平等意識を高めるのを目指してほしい。</li> <li>・ 区民会議設置要綱には、委員の男女比率について載っていないが、今後区民会議とともに検討していきたい。</li> <li>・ 検討内容についての重みが違うため、委員間の年齢別バランスも配慮が必要だ。</li> </ul> <p>(3) その他</p> <p>エセナおおたを指定管理している NPO 法人男女共同参画おおたの理事長と懇談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大森地域では、エセナおおたを知っている人は多い。今後、出前講座の計画を進めて、区内全域で認知度をあげていきたい。</li> <li>・ 講座対象者は女性が多い。男性や企業向けの講座を充実させたらどうか。</li> <li>・ WLB を推進するには、産業振興課との連携が必要ではないか。</li> <li>・ ひとつの講座に男女両方いるほうが、議論しやすいのではないか。来年度は、生き方塾を一部男女合同で行う計画もしている。</li> </ul>